

平成30年度 専門学校修了者の編入学募集要項

専門学校修了者で編入学を希望される方は、以下を熟読した上で出願してください。

1 編入学資格

専修学校専門課程(以下、専門学校という)を修了し、「専門士」の称号を付与された方、又は次の①～③に記載の条件をすべて満たした方を編入学の対象とします。

＜出願資格＞

- ① 昭和51年以降設置の専門学校で、当該専門学校の修業年限が2年以上であること。★1
 - ② 当該課程の修了に必要な総授業時数が1,700時間以上の課程を修了していること。
 - ③ 試験等により成績評価を行い、その評価に基づいて課程修了の認定を行っていること。
- ★1 所属学科を修了するまでに、当該学科が専門課程としての設置認可を文部科学省より受けていなければなりません。
また、修業年限とは、当該課程を修了するまでに必ず当該専門学校に在学しなければならない年数のことです。

2 「専門士」の付与について

専門学校を修了したことで「専門士」の称号が付与された方であれば、出身学科の学問領域を問わず編入学が可能です。「専門士」は平成7年3月以降の修了者に付与されたものであり、それ以前の修了者には付与されていませんが、本学では、上述「1-①～③」のすべての条件を満たしていれば「専門士」の有無にかかわらず、編入学の受け入れを行っています。
なお「専門士」の有無によって選考上の有利・不利は一切関係ありません。

3 専門学校の設置について

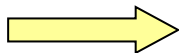
昭和51年以降の設置校という考え方について説明します。

各自の出身校の設置年が昭和51年以降でなければ編入学できないというわけではありません。

下図のように設置年が昭和51年以前でも専門学校としての認可が昭和51年以降ならばよいということです。



昭和40年に**各種学校**として設置



昭和51年以降に**専門学校**として設置認可

左記のように、学校の設置が昭和40年でも、専門学校として設置認可されたのが昭和51年以降のケースならOK

ただし上記「1-★1」のとおり、各自の所属学科を修了(卒業)したのちに、当該学科が専門課程としての設置認可を文部科学省より受けたのであれば、編入学ができません。

4 専門学校から入手する証明書について

修了(卒業)後の「成績証明書」と「平成30年度編入学用基礎資格証明書」の2点を入手してください。

① 成績証明書について

書式は専門学校側のもので結構ですが、既修得科目の科目名、科目ごとの単位数又は授業時間数の明記が必要です。

② 「平成30年度編入学用基礎資格証明書」について

書式は本要項3ページの本学指定用紙を使用してください。

ついては、専門学校側に本要項1～3ページのすべてを提出し、作成を依頼してください。

また**同証明書は、氏名・生年月日等を含め、すべての該当箇所を専門学校で記入していただくよう依頼**してください。

上記について不明な点がありましたら、入学課までお問い合わせください。

【問い合わせ先】 日本大学通信教育部 入学課 TEL 03-5275-8933

<記入例>

当該証明書は、本人が貴校を修了したことによって、学校教育法に定められる大学編入学資格を有することを証明していただくものです。
したがって、当該資格を有していない場合は、お手数ですが本人にその旨をご説明ください。

平成30年度編入学用基礎資格証明書(専修学校専門課程修了者用)

日本大学通信教育部長 殿

1 志願者について

フリガナ	ニチダイ ハナコ	性別	男 ☐ 女 ☒ (該当する方を○で囲んでください)
氏 名	日 大 花 子	生年月日	昭和 ☐ 平成 ☒ 2 年 1 0 月 4 日 生

修了した課程の入学年月日及び修了年月日、専門士の付与等については以下のとおり。

当該課程の修了に必要な総授業時数を記入してください。
1,700時間以上であることが最低条件です。

入学年月日	昭和・平成 ☒ 21 年 4 月 1 日	入学
修了年月日	昭和・平成 ☒ 23 年 3 月 31 日	☒ 修了・修了見込
課程の修了に必要な総授業時数	1,800 時間	

入学年月日と修了年月日は、貴校発行の成績証明書と同一の年月日を記入してください。

「専門士」の付与について

☐ 平成6年6月文部省告示第84号の規定により専門士の称号が付与された者である。

☒ 専門士の称号が付与された者ではないが、修業年限が2年以上であり、かつ修了に要する総授業時数が1,700時間以上であるとともに、試験等により成績の評価を行っている課程を修了した者である。

該当する方にし点を付けてください。

「専門士」の称号は、平成7年3月以降に修了して付与されるのが一般的です。

2 本校について

専門課程名	英語本科	分野区分	工業 農業 医療 衛生 教育 福祉 商業 服飾 家政 理容
学 科 名	英語コミュニケーション学科	(該当箇所を○で囲んでください)	☒ その他 ☐ 語学

専修学校設置認可年月日	昭和 ☒ 平成 ☐ 51 年 4 月 1 日
-------------	---

上記学科の専門課程認可年月日	昭和 ☒ 平成 ☐ 60 年 4 月 1 日
----------------	---

貴校における発番の際に、ご利用ください。

上記の1, 2の記載事項に誤りがないことを証明する。

第0000号

平成 00 年 00 月 00 日

貴校が専修学校専門課程として認可された年月日は、昭和51年以降の年月日にならなくてはなりません。

学校所在地 〒000-0000 東京都千代田区■■■■00-0-0

学 校 名 ○○○○専門学校

学校長名 ○○ ○○ 印

校名変更により、本人修了時と現在の学校名が変更されている場合は、その旨を明記してください。
廃校により当該学校が存在しない場合は、当該学校の事務を引き継いだ機関が、当該証明書の事項を証明していただくとともに、事務引き継ぎまでに至った経緯を明記してください。

本人が修了した当該学科が専門課程として認可された年月日は、貴校が専修学校専門課程として認可された年月日と同一またはそれ以降の年月日にならなくてはなりません。

当該証明書を作成された貴校担当者の氏名及び電話番号等を記入してください。

取扱者氏名	
電 話 番 号	
Eメールアドレス	

平成30年度編入学用基礎資格証明書(専修学校専門課程修了者用)

日本大学通信教育部長 殿

1 志願者について				
フリガナ		性別	男・女 (該当する方を○で囲んでください)	
氏 名		生年月日	昭和 平成	年 月 日 生
修了した課程の入学年月日及び修了年月日, 専門士の付与等については以下のとおり。				
入学年月日	昭和・平成 年 月 日 入学			
修了年月日	昭和・平成 年 月 日 修了・修了見込			
課程の修了に必要な 総授業時数	時間			
「専門士」の 付与について	☐	平成6年6月文部省告示第84号の規定により専門士の称号が付与された者である。		
	☐	専門士の称号が付与された者ではないが, 修業年限が2年以上であり, かつ修了に要する総授業時数が1,700時間以上であるとともに, 試験等により成績の評価を行っている課程を修了した者である。		
2 本校について				
専 門 課 程 名		分野区分 (該当箇所を○で囲んでください)	工業 福祉 その他()	農業 商業 医療 服飾 衛生 家政 教育 理容
学 科 名				
専修学校設置認可年月日	昭和・平成 年 月 日			
上記学科の専門課程 認可年月日	昭和・平成 年 月 日			
上記の1, 2の記載事項に誤りがないことを証明する。				
平成 年 月 日				
第 号				
学校所在地				
学 校 名				
学校長名 印				
		取扱者氏名		
		電 話 番 号		
		Eメールアドレス		